

スクール・ミッション
スクール・ポリシー
京都市の取組について

京都市教育委員会
指導部 学校指導課
指導主事 宮越 敬記

今年度の取り組み

スクール・ミッション

4月 校長会と意見交換

～8月 教育委員，外部有識者等への意見聴取

9月 スクール・ミッション策定、ホームページにて公表

<https://www.city.kyoto.lg.jp/kyoiku/page/0000289750.html>



京都市立高等学校
スクール・ミッション

構成

- 前書き（策定にあたって）
- スクール・ミッション（本体）
 - ・京都を未来へつなぐ
 - ・京都の魅力を豊かな学びに
 - ・京都から高校教育を先導する

The screenshot shows the official website of the Kyoto City Education Commission. The page title is "京都市立高等学校スクール・ミッション" (Kyoto City High School School Mission). The breadcrumb trail indicates the page is under "学校教育" (School Education) > "市立高校改革・中高一貫教育" (Municipal High School Reform / High and Junior High School Integrated Education) > "市立高校の概要" (Overview of Municipal High Schools). The page content includes a historical overview of the school system, starting from the establishment of the first municipal elementary school in 1872, and the founding of the first municipal high school in 1903. It also mentions the current mission and the goal of creating a new municipal high school in the 21st century.

今年度の取り組み

スクール・ポリシー（各校で作成のため、全体の流れのみ）

6月 提出フォーマットの提示、策定計画を教育委員会へ提出

12月 教育委員会へ提出（予定）

3月 策定・公開（予定）

各学校が作成するものは次の2点

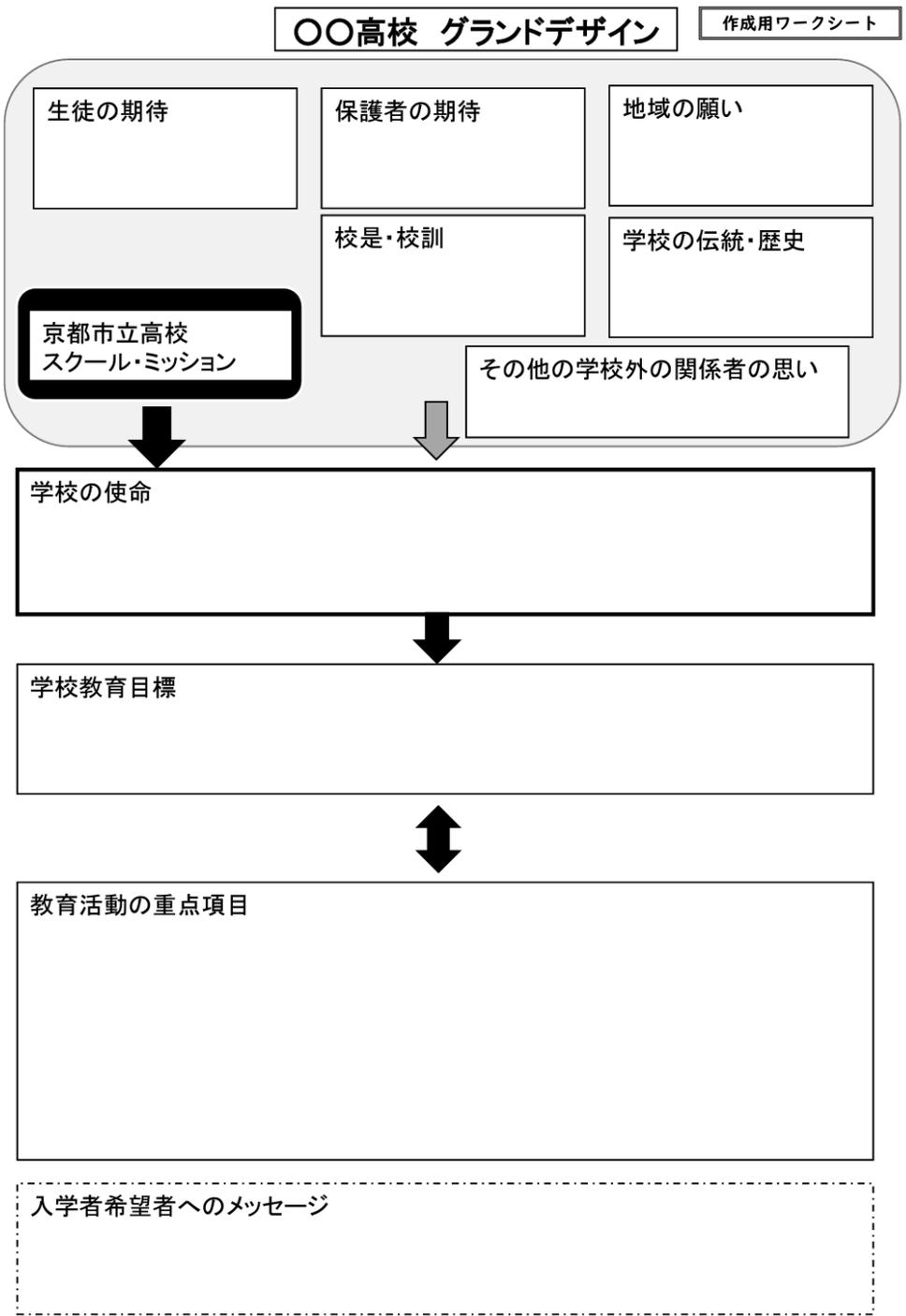
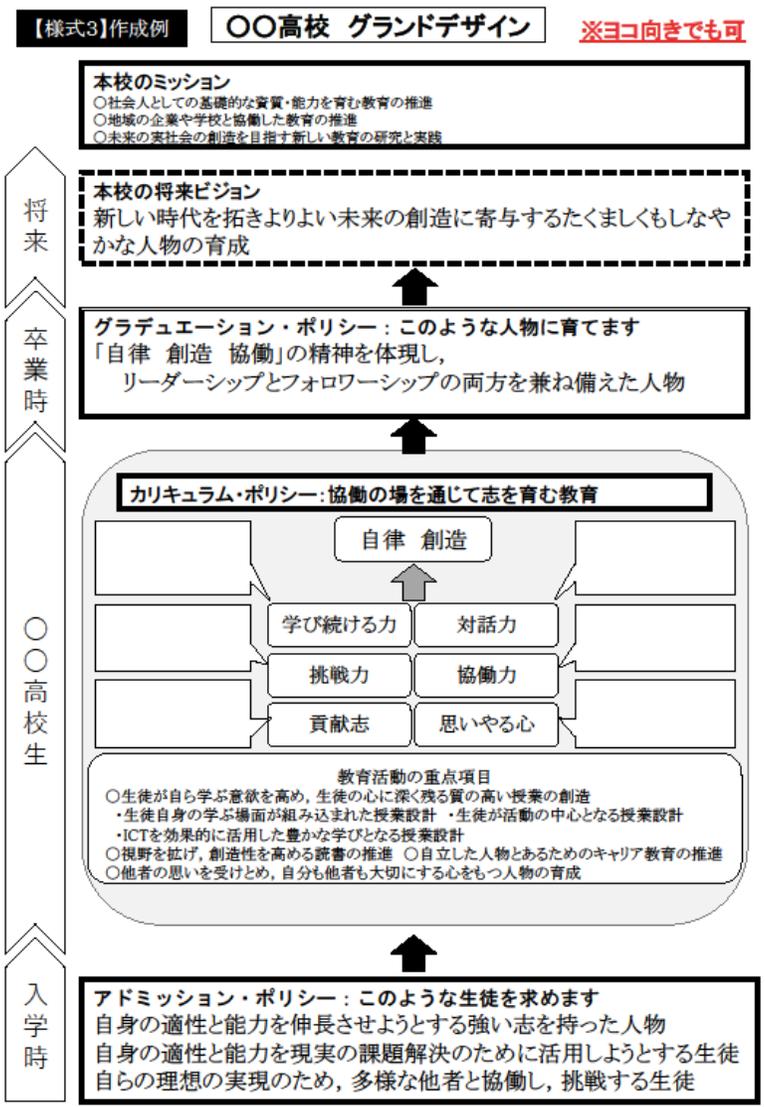
◎自校の学校教育の構想を示す全体像であるグランドデザイン（様式自由）

◎「学校基本情報」、「学校としてのミッション※」、「スクール・ポリシー」（共通様式）

「学校基本情報」には、学科・コース、生徒数、住所等、沿革、特徴的な授業・取組、学びの環境、社会連携、部活動、進路状況を記載する

※「学校としてのミッション」は京都市立高等学校スクール・ミッションを受け、どのように自校で捉えるかを示すもの

3年間の教育活動を一望するグランドデザインの作成にあたっては、次のようなワークシート及び作成例を提示した



【様式1】 スクール・ポリシー策定計画表

作成例

学校名

校長名

	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
案の作成		関係法令、生徒の情報、地域の実情について整理し、教職員間で共有		スクール・ミッションを踏まえて、学校としてのミッションの案を作成		3つのポリシーの案を作成	外部関係者の意見を踏まえて修正を加え、完成	文言の見直し、修正		
校内での議論			夏の研修会にて、現状の共有		職員会議にて、学校としてのミッション案の検討	職員会議にて、3つのポリシー案の検討	職員会議にて、ポリシーの確定			完成版の共有
生徒や学校外の関係者との対話		生徒、保護者アンケートの実施		生徒会との意見交換		学校評議員会にて案を示し、意見交換				学校評議員会にて報告、意見交換
その他	教育委員会へスケジュール案の提出						教育委員会へ提出			4月公表に向けて準備

校内組織	<ul style="list-style-type: none"> ・ 将来構想委員会 → 副校長，教務主任，企画主任，公募(〇〇，〇〇) ・ 〇〇〇委員会 → 校長，〇〇主任，運営委員(〇〇，〇〇)
学校外の関係者の詳細	<ul style="list-style-type: none"> ・ 〇〇協議会 → 〇〇 (PTA役員)，〇〇 (自治連会長) ・ 〇〇〇〇会 → 〇〇 (〇〇大学教授)，〇〇 (株式会社〇〇代表取締役)

各校の策定計画表には、検討する構内組織や学校外の関係者を明記することとした

高等学校の特色化・魅力化

京都市では、平成7年に設置した京都市立高等学校21世紀構想委員会の「21世紀を展望した魅力ある新しい京都市立高等学校のあり方について（答申）」（最終答申は平成9年）を元に改革を続けてきた。

平成7年の第1次答申では「21世紀は個と選択の時代」、平成8年の第2次答申では「堀川高校を構想のパイロット校とした理念の具体化」、平成9年の最終答申では「生徒一人ひとりの個性と能力の伸長及び調和にとれた発達」が示された。

<https://www.city.kyoto.lg.jp/kyoiku/page/0000006324.html>



21世紀を展望した魅力ある新しい京都市立高等学校の在り方について<答申>

近年の京都市立高校の改革状況

平成5年	紫野高校英語系設置（平成19年にサイエンスコース新設）
平成7年	日吉ヶ丘高校英語科設置（平成21年に国際コミュニケーション科へ改組）
平成9年	音楽高校独立開校（平成22年新校舎移転）
平成11年	堀川高校探究科設置
平成15年	西京高校エンタープライジング科設置（商業科廃止）
平成16年	西京高校附属中学校設置（併設型中高一貫教育）
平成19年	塔南高校教育みらい科設置(教員養成学科)
平成26年	選抜制度改革に伴い，紫野高校アカデミア科設置(英語系廃止)
平成26年	選抜制度改革に伴い，日吉ヶ丘高校に進学型単位制普通科を設置(国際コミュニケーション科廃止)
平成28年	洛陽工業高校，伏見工業高校を統合し，京都工学院高校開校
令和3年	伏見工業高校定時制，西京高校定時制を再編統合し，京都奏和高校を開校
令和5年	銅駝美術工芸高校の京都駅東部地域への移転
令和5年	塔南高校の旧洛陽工業高校跡地への移転再編